自然を身近に感じる ことができます

林業

木戸 佑梨子

置賜総合支庁産業経済部 森林整備課 (令和3年度採用)

入庁後の経歴:

令和3年度 村山総合支庁産業経済部 森林整備課

令和5年度~現職



ある一日の流れ



8:30

メールチェック

10:00

出張 現場で業者と打合せ

12:00

休憩(現場近くの定食屋さんなどでお昼)

13:00

積算業務

16:30

設計書作成

17:15

業務終了

森林資源の循環利用を進めるプランナー

現在の担当業務は

森林の持つ機能を高め、山地災害から県民の皆さんを守ることを目的とした治山事業を担当しています。工事の発注・監督業務が主な内容で、治山ダムなどの完成により県民の皆さんの生活を支える責任ある仕事だと感じています。

|県職員を選んだ理由は

出身は県外ですが、大学が山形だったこともあり景観や食に魅力を感じたことが理由の1つです。 加えて、福利厚生がしっかりしていて休暇制度を活用しやすいと考え県職員を志望しました。

|ワーク・ライフ・バランスは

休日には同期と釣りや飲みに行くことで、うまく息抜きしています。休暇もとりやすい雰囲気なのでリフレッシュしやすく、仕事も頑張れています。



施工管理の様子

|県職員に興味がある方へメッセージを

試験勉強は大変かと思いますが、あっという間に試験日になると思います。ぜひ山形県の自然にふれながら一緒にお仕事しましょう!



休日の様子(同期と釣り)

